中山間地域における集落営農と6次産業化の推進

政策提言先 農林水產省

政策提言の要旨

中山間地域は、農業・農村において重要な位置を占めていますが、農業生産条件の格差、高齢化の進行や耕作放棄地の増加など厳しい状況にあります。

今後、我が国の食料安定供給や自給率の向上のためには、中山間地域における集落営農の育成・確保と併せて、所得向上に向けた生産・加工・販売の一体化や農村の多面的機能を生かした新たなビジネスを進める6次産業化への取り組みが必要です。

【政策提言の具体的内容】

○ 市町村等が行う集落営農への支援策の充実

生産・加工・販売の一体化や、農村の多面的機能と結び付けた新たなビジネスにつなげる 6次産業化に向けた取り組み、あるいは集落営農組織の育成・確保を支援するため、担当者 の配置や継続的な活動などに必要となるソフト・ハード事業のパッケージ化を提言します。

【政策提言の理由】

「新成長戦略」において、食料自給率50%を目指し、食料・農業・農村基本計画では、 集落営農の育成により農業・農地の維持、生産性の向上、多面的機能の維持が求められてい ます。

○ 中山間地域の状況

中山間地域は、農業産出額の38.8%を占め、野菜では29.4%、米38.5%、畜産48.0%と大きなウエートを占め、食料供給の重要な地域です。

また、耕地面積や農家人口がそれぞれ40%以上となっていますが、高齢化や担い手不足、また生産性の低さから耕作放棄地が増大し、集落機能も低下しています。

作物名	/ 中山間地域 \	中山間地域以外	合計	作物別シェア
野 菜	5, 946億円	1兆4, 272億円	2兆218億円	23. 0%
	29. 4%	70. 6%	100%	
*	7, 792億円	1兆2, 442億円	2兆234億円	23. 0%
	38. 5%	61. 5%	100%	
畜 産	1兆2, 976億円	1兆4, O47億円	2兆7, 023億円	30. 7%
	48. 0%	52. 0%	100%	
その他	7, 488億円	1兆3, 104億円	2兆592億円	23. 4%
	36. 4%	63. 6%	100%	
合 計	3兆4, 202億円	5兆3,865億円	8兆8, 067億円	100%
	、 38. 8% /	61, 2%	100%	

2005農林水産省 「牛産農業所得統計」より引用

○ 今後の中山間地域の農業を維持するためは、集落営農への支援策を拡大し、安定的な食料 供給体制を整備することが急務となっています。また、所得の増大に向けては、6次産業化 の推進も必要となります。